

都市再生整備計画 事後評価シート

吉見ノ里駅周辺地区

令和7年3月

大阪府泉南郡田尻町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府		市町村名	田尻町		地区名	吉見ノ里駅周辺地区			面積	76ha		
交付期間	令和3年度～令和5年度		事後評価実施時期	令和6年度		交付対象事業費	308百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(町道新家田尻線1号、町道田尻新線)、地域生活基盤施設(広場)										
		提案事業											
				事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	当初計画から削除した事業	基幹事業											
		提案事業											
	新たに追加した事業	基幹事業	高次都市施設(吉見ノ里駅前コミュニティ施設)		コミュニティバス停留所横にコミュニティ施設を建設することにより、交通環境の改善が見込まれるため。		指標「コミュニティバスの利用者数」の数値目標について、半年間(6月から11月)における吉見ノ里駅前のコミュニティバスの利用者数(乗降数の合計)の目標値を1,748人/6か月から1,831人/6か月に変更。						
		提案事業											
	交付期間の変更	当初	令和3年度～令和5年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
		変更											
	2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
指標1		迷惑駐車の数	台/日平均	36	R1	7	R5		6.7	○	あり なし	駅周辺道路や駅前広場の整備を行ったことにより、迷惑駐車の数が増加した。	
指標2		コミュニティバスの利用者数	人/6か月	1,665	R1	1,831	R5		2,551	○	あり なし	駅前広場やコミュニティ施設の整備を行ったことにより、吉見ノ里駅前のコミュニティバスの利用者数が増加した。	
指標3											あり なし		
指標4											あり なし		
指標5											あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
	その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況													
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	官民連携による取組	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
持続的なまちづくり体制の構築	駅前広場に設置したブランターの花等を地域ボランティアにより管理					都市再生整備計画に記載し、実施できた							
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				● 町の玄関口として良好な景観等を保つため、町は地域ボランティアの活動の後方支援を行いつつ、必要に応じ連携を図っていく。			
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

吉見ノ里駅周辺地区(大阪府田尻町) 都市再生整備計画事業の成果概要						
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		評価値
(大目標)道路・地域交通の充実により、住み働き楽しく豊かさを感じるまちをつくる。 (目標1)駅周辺の景観に配慮し、住民や来訪者の安全性の向上を図る。 (目標2)交通環境を改善し、住民や来訪者の利便性の向上を図る。		迷惑駐車の数	単位:台/日平均	36	R1	7 R5
		コミュニティバスの利用者数	単位:人/6か月	1,665	R1	1,831 R5
		単位:				
		単位:				
			単位:			

町道田尻新線 道路整備(基幹:道路)

町道新家田尻線1号 道路整備(基幹:道路)

駅前広場整備

吉見ノ里駅前コミュニティ施設整備
(基幹:高次都市施設)

まちの課題の変化

- 吉見ノ里駅の周辺道路及び駅前広場(ロータリー)を整備することにより、迷惑駐車が減少し、安全面や景観面において改善が図られた。
- 駅前広場を整備することにより、吉見ノ里駅前へのコミュニティバスの乗り入れが可能となり、吉見ノ里駅前のコミュニティバスの利用者が増加し、利用の促進が図られた。
- 駅前広場にコミュニティ施設を建設したことにより、鉄道とコミュニティバスなどの交通結節の強化と住民が交流する場が設けられ、コミュニティバスや鉄道の利用者及び住民の利便性の向上が図られた。

今後のまちづくりの方策
(改善策を含む)

- 駅周辺道路の迷惑駐車対策等を行う。
- コミュニティバスの利用の促進を図るとともに、コミュニティバスや鉄道の利用者に対しての情報発信や地域住民の交流の場としてコミュニティ施設の活用を図る。